

第 24 回日本 IVR 学会中国四国地方会

日 時 : 平成 22 年 9 月 3 日 (金) 4 日 (土)

場 所 : 岡山国際交流センター

〒700-0026 岡山市北区奉還町 2-2-1

TEL 086-256-2905 / FAX 086-256-2226

当番世話人 : 金澤 右

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学教授)

+++お知らせ+++

◆受付

1. 受け付け開始時間
9月3日(金)午前9時15分より
9月4日(土)午前9時30分より会場2階の受付にて行います。
2. 参加費は医師3,000円、放射線技師及び看護師コメディカルの方は1,000円、学生は無料(大学院生は除く)です。
*ネームカード、出席証明書、領収書をお渡しします。
3. 暑い折ですので当日はノーネクタイでお越し下さい。

◆演題発表

1. 演題発表は、発表時間6分、討論時間を3分とします。時間厳守でお願いします。
2. 口演はPower PointによるPCプレゼンテーションのみとさせていただきます。

◆PCについて

1. 発表データはWindows MS Power Point2003、2007で作成したものをUSBメモリにてお持ちください。(2010はバージョンを落として持参をお願いします。)ただし、動画を含む場合やMacintoshはご自身のPCをお持ち込みください。
2. 発表者はPC受付にて発表の30分前までに登録、試写用モニターで動作確認をお願いします。データの修正はできません。
3. 発表時は、ご自身にてPC操作をお願いします。
4. プロジェクターの解像度は、1024×768のみサポートします。

◆抄録について

本地方会で発表された内容は、日本IVR学会誌に掲載されますので抄録をお送りください。メール件名は「IVR学会中国四国地方会 抄録」として、1メールにつき1抄録で送ってくださいますようお願いいたします。

内 容 : 400字以内(演題番号、演題名、発表者名を含む)

締 切 : 9月10日(金) 締め切り厳守

送付先 : ivr2010@cc.okayama-u.ac.jp

◆お知らせ

本会終了後、引き続きRFA談話会を同会場にて開催いたします。奮ってご参加下さい。

*本プログラムは各自プリントアウトの上、当日ご持参ください。

+++ご案内+++

◆ミニレクチャー

9月3日(金) 14:00~14:30

【医師の知らない患者の悩み ~より快適な IVR を目指して~】

演 者 眞田 美樹 先生 福山市民病院 放射線科 外来副看護師長

9月4日(土) 11:21~11:51

【進行肝細胞癌に対する化学療法の実状】

演 者 大西 秀樹 先生 岡山大学病院 消化器内科

◆ランチョンセミナー

9月3日(金) 12:00~13:00

(共催 エーザイ株式会社)

【凍結治療の基礎と臨床】

演 者 中塚 誠之 先生
慶應義塾大学医学部 放射線診断科 専任講師

座 長 三村 秀文 先生
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学 准教授

◆アンギオカンファレンス

9月3日(金) 17:30~20:00

(共催 中四国アンギオカンファレンス、バイエル薬品)

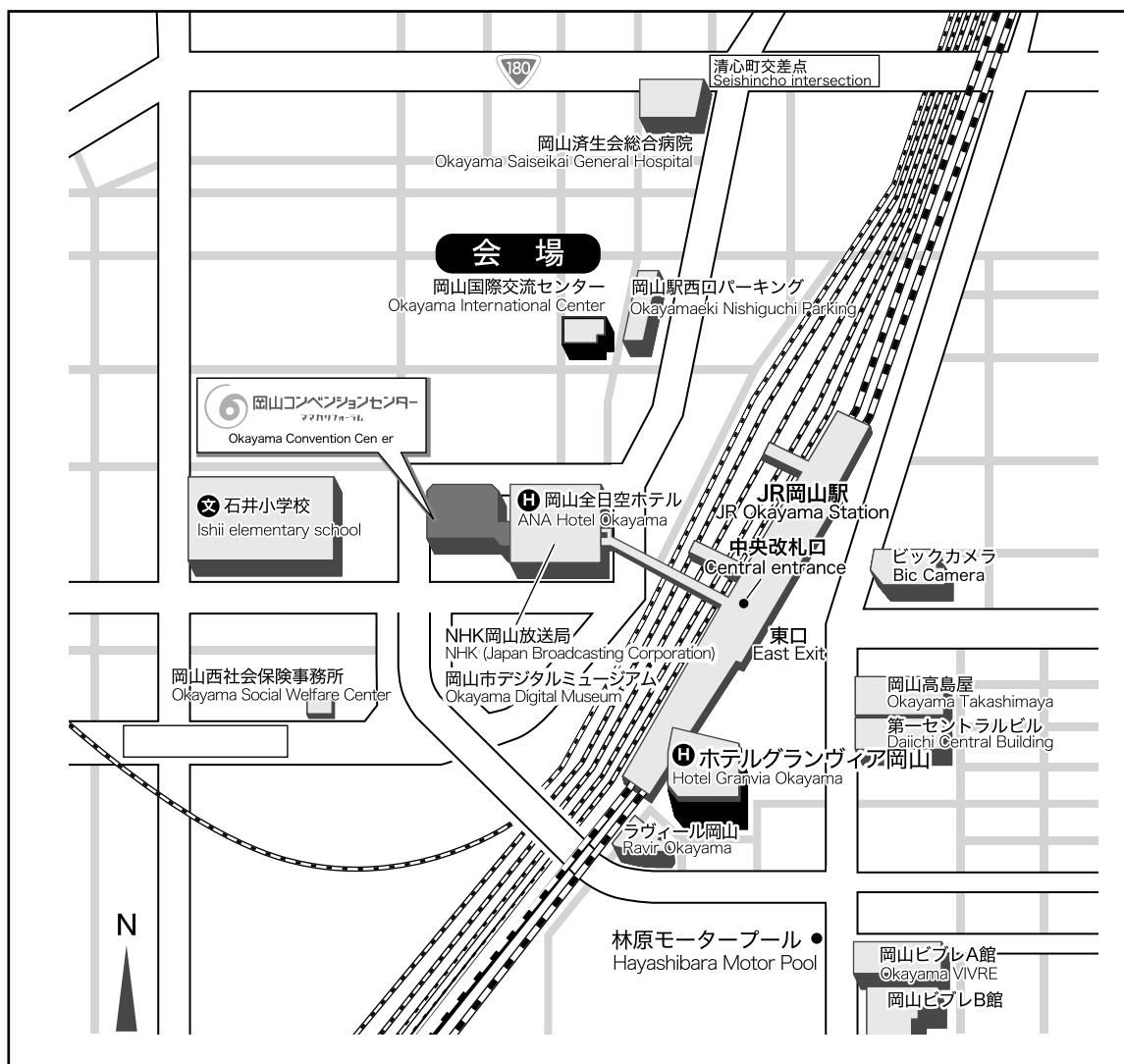
会 場 B1階 レセプションホール

◆世話人会

9月4日(土) 9:05~10:00

場 所 5階 会議室

Access



岡山国際交流センターは、JR 岡山駅から徒歩 5 分のところにあります。

(新幹線・在来線ご利用の方は、2F 中央改札口から全日空ホテル方面経路が便利です。)

センターに一般駐車場はございません。センター東隣の岡山駅西口パーキング、または最寄りの駐車場をご利用ください。

日 程 表

開会の辞	9 : 45~9 : 50
動注・TACE	9 : 50~10 : 44
座長 : 渡部 茂 (川崎医大 (診断))	
塞栓術①	10 : 44~11 : 47
座長 : 福永浩太郎 (香川大)	
ランチョンセミナー	12 : 00~13 : 00
中塚 誠之 先生 (慶應大)	
座長 : 三村 秀文 (岡山大)	
門脈・静脈系	13 : 06~14 : 00
座長 : 岩本 誠司 (徳島大)	
ミニレクチャー	14 : 00~14 : 30
眞田 美樹 先生 (福山市民病院)	
座長 : 祇園 由美 (岡山大学病院)	
コ・メディカル	14 : 30~15 : 15
座長 浦島 正喜 (広島市民病院)	
～休 憩～	15 : 15~15 : 25
塞栓術 ②	15 : 25~16 : 19
座長 : 足立 憲 (鳥取大)	
ステントグラフト	16 : 19~17 : 13
座長 : 岡田 宗正 (山口大)	
アンギオ・IVR カンファレンス	17 : 30~20 : 00

世話人会	9 : 05~10 : 00
塞栓術 ③	10 : 00~10 : 36
座長 : 野田 能宏 (高知医療セ)	
Non-vascular IVR	10 : 36~11 : 21
座長 : 田中 宏明 (愛媛大)	
ミニレクチャー	11 : 21~11 : 51
大西 秀樹 先生 (岡山大)	
座長 : 芝本健太郎 (岡山大)	
ステント・PTA	11 : 51~12 : 27
座長 : 鶴崎 正勝 (島根大)	
閉会の辞	12 : 27~12 : 30

【 日 程 表 】

9月3日（金） 9：45～9：50

開会の挨拶 当番世話人 金澤 右

9月3日（金） 9：50～10：44

動注・TACE

座長 渡部 茂 川崎医科大学放射線科（診断）

1 多発 HCC 病変に対しミリプラチンを使用し重篤な副作用おこした 1 例

岡山大学医学部 放射線科¹⁾ 同 消化器内科²⁾

宗田 由子¹⁾ 芝本健太郎¹⁾ 山本 岳玄¹⁾ 井原 弘貴¹⁾ 宇賀 麻由¹⁾

正岡 佳久¹⁾ 原田 聡介¹⁾ 平木 隆夫¹⁾ 郷原 英夫¹⁾ 三村 秀文¹⁾

金澤 右¹⁾ 桑木 健志²⁾ 中村進一郎²⁾

2 T4 臍体部癌術前の総肝動脈塞栓術

岡山済生会総合病院 放射線科¹⁾ 同 外科²⁾

富田 晃司¹⁾ 安井光太郎¹⁾ 長谷川 明¹⁾ 守都 常晴¹⁾ 石原 節子¹⁾

戸上 泉¹⁾ 三村 哲重²⁾ 仁熊 健文²⁾ 児島 亨²⁾

3 3Fr.カテーテルを用いて、頭頸部の動注化学療法を行ってみた 1 例

県立広島病院 放射線科

黒瀬 太一 岡崎 肇 水戸 未央 和田崎晃一 門前 芳夫

4 左下横隔動脈から TACE を施行した HCC 症例の検討

広島大学 放射線診断科¹⁾ 呉医療センター 中国がんセンター 放射線科²⁾
柿沢 秀明¹⁾ 稗田 雅司¹⁾ 石川 雅基¹⁾ 福田 浩¹⁾ 谷為 恵三¹⁾
谷 千尋¹⁾ 迫田 慈子¹⁾ 西亀 正代¹⁾ 野崎 万莉¹⁾ 粟井 和夫¹⁾
豊田 尚之²⁾

5 進行肝細胞癌に対する肝動注化学療法 of 検討 –アイエーコールを主体に–

高知大学 放射線科

山西 伴明 八尋 孔幸 岩佐 瞳 西岡 明人 小川 恭弘

6 肝動注リザーバ留置後に形成した腹腔動脈瘤に対しコイル塞栓術を施行した 1 例

岩国医療センター 放射線科¹⁾ 姫路聖マリア病院 放射線科²⁾

岡山大学 放射線科³⁾

大前 健一¹⁾ 小松めぐみ¹⁾ 尾形 毅¹⁾ 井石龍比古²⁾ 芝本健太郎³⁾
郷原 英夫³⁾ 金澤 右³⁾

9月3日(金) 10:44~11:47

塞栓術 ①

座長 福永浩太郎 香川大学放射線科

7 肝損傷に対して IVR を行った血管型 Ehlers-Danlos 症候群の 1 例

呉医療センター・中国がんセンター 放射線科

竹内 直子 豊田 尚之 中村 優子

8 外傷性脾動脈損傷に対して NBCA を用いた塞栓術後再開通を認めた 1 例

広島大学 放射線診断科

石川 雅基 柿沢 秀明 稗田 雅司 野崎 万莉 西亀 正代
迫田 慈子 谷 千尋 谷為 恵三 福田 浩 粟井 和夫

9 前置癒着胎盤に対し、両側内腸骨動脈バルーン閉塞併用帝王切開を行った一例

香川県立中央病院 放射線部¹⁾ 同 産婦人科²⁾ 同 病理部³⁾

岡山大学大学院医歯薬総合研究科 放射線医学⁴⁾

淀谷 光子¹⁾ 櫻井 淳¹⁾ 赤木 史郎¹⁾ 齊藤 央²⁾ 中村 聡子³⁾

金澤 右⁴⁾

10 産科出血に対する動脈塞栓術の検討

香川労災病院 放射線科

與座喜一郎 影山 淳一 井藤 千里 三谷 昌弘

11 PCI 後に誘因なく発症した後腹膜血腫に対して塞栓術を行った一例

徳島赤十字病院 放射線科・血管内治療科

生野 雅也 池山 鎮夫 城野 良三 木下 光博 阿部 洋子

倉田 直樹 尾崎 亨祐 谷 勇人 大西 範生

12 骨盤骨折に対する動脈塞栓術の検討

中国労災病院 放射線科

寺田 大晃 内藤 晃 帖佐 啓吾 本田有紀子 橋本 泰年

高畑 良子

13 外傷性骨盤骨折における corona mortis の重要性について

香川大学医学部 放射線科

内ノ村 聡 則兼 敬志 石村茉莉子 亀山 麗子 室田真希子

福永浩太郎 木村 成秀 川瀬 良郎 中野 覚 山本 由佳

外山 芳弘 西山 佳宏

9月3日(金) 12:00~13:00

ランチョンセミナー 共催 エーザイ株式会社

【凍結治療の基礎と臨床】

演者 中塚 誠之 先生

慶應義塾大学医学部 放射線診断科 専任講師

座長 三村 秀文 先生

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学 准教授

9月3日(金) 13:06~14:00

門脈・静脈系

座長 岩本 誠司 徳島大学 放射線科

14 膵炎後肝外門脈閉塞症に対して TIPS 門脈ステント留置により治療を行った1例

鳥取大学医学部 医用放射線学¹⁾ 国立病院機構米子医療センター 放射線科²⁾

山陰労災病院 放射線科³⁾ 博愛病院 放射線科⁴⁾

矢田 晋作¹⁾ 神納 敏夫¹⁾ 橋本 政幸¹⁾ 大内 泰文¹⁾ 足立 憲¹⁾

遠藤 雅之¹⁾ 高杉 昌平¹⁾ 山本 修一¹⁾ 小川 敏英¹⁾ 杉浦 公彦²⁾

森 有紀²⁾ 井隼 孝司³⁾ 中村希代志⁴⁾

15 門脈狭窄に対する拡張術の3例

山口大学 放射線科¹⁾ 同 消化器病態内科学²⁾

岡田 宗正¹⁾ 中島 好晃¹⁾ 岸 堯之¹⁾ 松永 尚文¹⁾ 良沢 昭銘²⁾

岩野 博俊²⁾

16 十二指腸静脈瘤に対して BRTO を施行した 2 例

愛媛県立中央病院 放射線科¹⁾ 松山市民病院 放射線科²⁾

愛媛大学大学院医学系研究科 生体画像応用医学分野³⁾

川口 直人¹⁾ 石丸 良広¹⁾ 小亀 雅広¹⁾ 村上 忠司¹⁾ 曾我部一郎¹⁾

平田 雅昭²⁾ 田中 宏明³⁾ 望月 輝一³⁾

17 経皮経肝的アプローチにて塞栓しえた直腸静脈瘤破裂の 1 例

山口大学 放射線科¹⁾ 同 消化器・腫瘍外科学²⁾

岡田 宗正¹⁾ 中島 好晃¹⁾ 松永 尚文¹⁾ 為佐 卓夫²⁾ 岡 正朗²⁾

18 肺動静脈奇形に対する TAE

—venous sac embolization による手技的成功率と合併症による検討—

広島市民病院 放射線科

梶原 賢司 浦島 正喜 影本 正之 伊東 淳 松浦 明子

松浦 範明 大成 妙 岡部 智行

19 原発性アルドステロン症に対する 3Fr カテーテルと IVR-CT を用いた

副腎静脈サンプリングの経験

島根大学医学部附属病院 放射線科¹⁾ 同 内分泌代謝内科²⁾

神山 和俊¹⁾ 鶴崎 正勝¹⁾ 石橋 恵美¹⁾ 勝部 敬¹⁾ 中村 恩¹⁾

吉廻 毅¹⁾ 北垣 一¹⁾ 山本 昌広²⁾ 杉本 利嗣²⁾

9 月 3 日 (金) 14 : 00 ~ 14 : 30

ミニレクチャー

【医師の知らない患者の悩み ~より快適な IVR を目指して~】

演者 眞田 美樹 先生 福山市民病院 放射線科 外来副看護師長

座長 祇園 由美 先生 岡山大学病院 放射線部 副看護師長

9月3日（金） 14：30～15：15

コ・メディカル

座長 浦島 正喜 広島市民病院 放射線科

20 血管造影室におけるインシデントの分析

岡山大学病院 放射線部

酒井 美幸 祇園 由美 眞鍋 佳子

21 アンギオデュアルインジェクターの有効性の検討

広島大学病院診療支援部 高次医用画像部門¹⁾

広島大学医歯薬学総合研究科 放射線診断学²⁾

佐伯 一也¹⁾ 河野 信吾¹⁾ 西丸 英治¹⁾ 店崎 豊¹⁾ 安田 秀剛¹⁾

柿沢 秀明²⁾ 粟井 和夫²⁾

22 CT透視における術者の被曝低減法の検討

広島大学病院診療支援部 高次医用画像部門¹⁾

広島大学医歯薬学総合研究科 放射線診断学²⁾

店崎 豊¹⁾ 西丸 英治¹⁾ 河野 信吾¹⁾ 安田 秀剛¹⁾ 佐伯 一也¹⁾

柿沢 秀明²⁾ 粟井 和夫²⁾

23 CTガイド下胸部インターベンションにおける術者手指被曝に関する検討

岡山大学病院医療技術部 放射線部門

氏福亜矢子 橋谷 直樹 山口 卓也 大西 治彦 井上 龍也

若狭 弘之 小林 久員 稲村 圭司

24 IVR-CTの使用経験

岡山大学病院医療技術部 放射線部門¹⁾ 同 放射線科²⁾

山口 卓也¹⁾ 大西 治彦¹⁾ 氏福亜矢子¹⁾ 若狭 弘之¹⁾ 小林 久員¹⁾

井上 龍也¹⁾ 平木 隆夫²⁾ 稲村 圭司¹⁾

9月3日（金） 15：15～15：25

～ 休 憩 ～

9月3日（金） 15：25～16：19

塞栓術 ②

座長 足立 憲 鳥取大学 放射線科

25 術後の肝仮性動脈瘤に対し IDC にて塞栓術を施行した 1 例

姫路聖マリア病院 放射線科¹⁾ 岡山大学 放射線科²⁾

佐藤 卓也¹⁾ 井石龍比古¹⁾ 藤江 俊司¹⁾ 金澤 右²⁾

26 左胃大網動脈瘤に対し GDC360° を用い塞栓術を施行した 1 例

住友別子病院 放射線診断科

佐野村隆行 細川 一枝 加藤 勤

27 Ehlers-Danlos syndrome IV型に合併した多発内臓動脈瘤に対して動脈塞栓術を施行した 1 例

愛媛県立中央病院 放射線科¹⁾ 愛媛大学大学院医学系研究科 生体応用医学分野²⁾

石丸 良広¹⁾ 川口 直人¹⁾ 小亀 雅広¹⁾ 村上 忠司¹⁾ 曾我部一郎¹⁾

田中 宏明²⁾

28 体幹部動脈瘤に対する GDC™ 360° の初期使用経験

島根大学医学部附属病院 放射線科¹⁾ 松江生協病院 放射線科²⁾

鶴崎 正勝¹⁾ 石橋 恵美¹⁾ 神山 和俊¹⁾ 勝部 敬¹⁾ 中村 恩¹⁾

吉廻 毅¹⁾ 石原 勝美¹⁾ 北垣 一¹⁾ 中村 友則²⁾

29 腹部領域での 3D コイルの有用性

徳島赤十字病院 放射線科・血管内治療科

生野 雅也 池山 鎮夫 城野 良三 木下 光博 阿部 洋子
倉田 直樹 尾崎 亨祐 谷 勇人 大西 範生

30 医原性仮性動脈瘤に対する超音波ガイド下トロンビン注入療法の経験

徳島赤十字病院 放射線科・血管内治療科

木下 光博 池山 鎮夫 城野 良三 生野 雅也 阿部 洋子
倉田 直樹 尾崎 亨祐 谷 勇人 大西 範生

9月3日（金） 16：19～17：13

ステントグラフト

座長 岡田 宗正 山口大学 放射線科

31 ステントグラフト内挿術にて救命し得た感染性胸部大動脈瘤の1例

鳥取大学医学部 医用放射線学¹⁾ 同 心臓血管外科²⁾

国立病院機構米子医療センター 放射線科³⁾ 山陰労災病院 放射線科⁴⁾

足立 憲¹⁾ 神納 敏夫¹⁾ 橋本 政幸¹⁾ 大内 泰文¹⁾ 矢田 晋作¹⁾

高杉 昌平¹⁾ 遠藤 雅之¹⁾ 山本 修一¹⁾ 小川 敏英¹⁾ 佐伯 宗弘²⁾

西村 元延²⁾ 杉浦 公彦³⁾ 森 有紀³⁾ 井隼 孝司⁴⁾

32 A case report; Celiac trunk embolization prior to endovascular treatment of descending thoracic aortic aneurysm

倉敷中央病院 放射線科¹⁾ 同 心臓血管外科²⁾

藪田 実¹⁾ 奥村 明¹⁾ 島本 健²⁾ 大角 真司¹⁾ 守屋 隆史²⁾

中野 覚¹⁾ 渡邊 祐司¹⁾

33 胸腹部大動脈瘤ステントグラフト治療における腹腔動脈コイル塞栓術の一工夫

鳥取大学医学部 医用放射線学¹⁾ 国立病院機構米子医療センター 放射線科²⁾

山陰労災病院 放射線科³⁾ 博愛病院 放射線科⁴⁾

高杉 昌平¹⁾ 神納 敏夫¹⁾ 橋本 政幸¹⁾ 大内 泰文¹⁾ 矢田 晋作¹⁾

足立 憲¹⁾ 遠藤 雅之¹⁾ 山本 修一¹⁾ 小川 敏英¹⁾ 杉浦 公彦²⁾

森 有紀²⁾ 井隼 孝司³⁾ 中村希代志⁴⁾

34 腹部大動脈ステントグラフト内挿術後に生じた左腎動脈狭窄に対して PTA が奏功した一例

徳島赤十字病院 放射線科・血管内治療科

池山 鎮夫 城野 良三 木下 光博 生野 雅也 阿部 洋子

倉田 直樹 尾崎 亨祐 谷 勇人 大西 範生

35 大動脈グラフト術後合併症に対する腸骨ステントグラフト留置により下腸間膜動脈および両側内腸骨動脈血流遮断後の腸管血流動態の変化

島根大学医学部附属病院 放射線科¹⁾ 同 心臓血管外科²⁾

松江生協病院 放射線科³⁾

鶴崎 正勝¹⁾ 石橋 恵美¹⁾ 神山 和俊¹⁾ 勝部 敬¹⁾ 中村 恩¹⁾

吉廻 毅¹⁾ 石原 勝美¹⁾ 北垣 一¹⁾ 金築 一摩²⁾ 織田 禎二²⁾

中村 友則³⁾

36 腹部大動脈瘤ステントグラフト治療時の内腸骨動脈血流改変の工夫

国立病院機構米子医療センター 放射線科¹⁾ 鳥取大学医学部 医用放射線学²⁾

山陰労災病院 放射線科³⁾ 博愛病院 放射線科⁴⁾

杉浦 公彦¹⁾ 神納 敏夫²⁾ 橋本 政幸²⁾ 大内 泰文²⁾ 矢田 晋作²⁾

足立 憲²⁾ 高杉 昌平²⁾ 遠藤 雅之²⁾ 山本 修一²⁾ 小川 敏英²⁾

森 有紀¹⁾ 井隼 孝司³⁾ 中村希代志⁴⁾

9月3日（金） 17：30～20：00

アンギオ・IVRカンファレンス 共催 バイエル薬品

会場：B1階 レセプションホール

1. 特別講演：【 緩和とIVR 】

演者 山門亨一郎先生

三重大学大学院医学系研究科 放射線医学講座 講師（IVR科長）

座長 金澤 右先生

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学 教授

2. 症例検討

【 日 程 表 】

9月4日（土） 10：00～10：36

塞栓術 ③

座長 野田 能宏 高知医療センター 放射線科

37 aggressive angiomyxoma に対して TAE を施行した 1 例

倉敷成人病センター 放射線科¹⁾ 同 婦人科²⁾

松井 裕輔¹⁾ 浅川 徹¹⁾ 浅川 真理¹⁾ 安藤 正明²⁾

38 膵内分泌腫瘍術後の異時性肝転移に対し、継続的 TAE で PR が得られている 1 例

近森病院 放射線科

宮崎 延裕 清水 和人 森田 賢

39 Embozene™ embolization 後の平滑筋肉腫肝転移 1 切除例

岡山大学 放射線科¹⁾ 同 外科²⁾

宇賀 麻由¹⁾ 三村 秀文¹⁾ 山本 岳玄¹⁾ 井原 弘貴¹⁾ 正岡 佳久¹⁾

宗田 由子¹⁾ 原田 聡介¹⁾ 芝本健太郎¹⁾ 平木 隆夫¹⁾ 郷原 英夫¹⁾

金澤 右¹⁾ 内海 方嗣²⁾ 松田 浩明²⁾ 八木 孝仁²⁾

40 Embozene™ による動脈塞栓術が著効した仙骨巨細胞腫の 1 例

岡山大学 放射線科¹⁾ 尾道市民病院 放射線科²⁾

郷原 英夫¹⁾ 三村 秀文¹⁾ 平木 隆夫¹⁾ 芝本健太郎¹⁾ 宗田 由子¹⁾

原田 聡介¹⁾ 岸 亮太郎²⁾ 宇賀 麻由¹⁾ 正岡 佳久¹⁾ 井原 弘貴¹⁾

山本 岳玄¹⁾ 金澤 右¹⁾

9月4日(土) 10:36~11:21

Non-vascular IVR

座長 田中 宏明 愛媛大学 放射線科

41 当院のCT透視下骨盤固定術

福山市民病院 放射線科¹⁾ 同 整形外科²⁾ 岡山大学 放射線科³⁾
生口 俊浩¹⁾ 井上 大作¹⁾ 小川 健一²⁾ 金澤 右³⁾

42 肺RFA後に横隔膜ヘルニアを生じた1例

岡山大学 放射線科

正岡 佳久 山本 岳玄 井原 弘貴 宇賀 麻由 宗田 由子
芝本健太郎 平木 隆夫 郷原 英夫 加藤 勝也 三村 秀文
金澤 右

43 当院での良性胆道狭窄に対する治療経験

国立病院機構米子医療センター 放射線科¹⁾ 鳥取大学医学部 医用放射線学²⁾
山陰労災病院 放射線科³⁾ 博愛病院 放射線科⁴⁾
森 有紀¹⁾ 杉浦 公彦¹⁾ 神納 敏夫²⁾ 橋本 政幸²⁾ 大内 泰文²⁾
矢田 晋作²⁾ 足立 憲²⁾ 遠藤 雅之²⁾ 高杉 昌平²⁾ 山本 修一²⁾
小川 敏英²⁾ 井隼 孝司³⁾ 中村希代志⁴⁾

44 CTガイド下生検が有用であった脊椎炎の2例

鳥取大学医学部 医用放射線学¹⁾ 国立病院機構米子医療センター 放射線科²⁾
山陰労災病院 放射線科³⁾
大内 泰文¹⁾ 神納 敏夫¹⁾ 橋本 政幸¹⁾ 矢田 晋作¹⁾ 足立 憲¹⁾
遠藤 雅之¹⁾ 高杉 昌平¹⁾ 山本 修一¹⁾ 小川 敏英¹⁾ 杉浦 公彦²⁾
森 有紀²⁾ 井隼 孝司³⁾

45 RFAによる骨の力学的変化—ウサギ大腿骨における基礎的検討—

鳥取大学医学部 医用放射線学¹⁾ 国立病院機構米子医療センター 放射線科²⁾

山陰労災病院 放射線科³⁾ 博愛病院 放射線科⁴⁾

山本 修一¹⁾ 神納 敏夫¹⁾ 橋本 政幸¹⁾ 大内 泰文¹⁾ 矢田 晋作¹⁾

足立 憲¹⁾ 遠藤 雅之¹⁾ 高杉 昌平¹⁾ 小川 敏英¹⁾ 杉浦 公彦²⁾

森 有紀²⁾ 井隼 孝司³⁾ 中村希代志⁴⁾

9月4日(土) 11:21~11:51

ミニレクチャー

【進行肝細胞癌に対する化学療法の実況】

演者 大西 秀樹 先生 岡山大学消化器内科 医員

座長 芝本健太郎 先生 岡山大学放射線科 助教

9月4日(土) 11:51~12:27

ステント・PTA

座長 鶴崎 正勝 島根大学 放射線科

46 上腸間膜動脈狭窄症に対しステント留置術を施行した1例

愛媛大学 放射線科¹⁾ 松山市民病院 放射線科²⁾

田中 宏明¹⁾ 兵頭 朋子¹⁾ 津田 孝治¹⁾ 望月 輝一¹⁾ 平田 雅昭²⁾

47 巨大転移性肝腫瘍によるIVC閉塞に対し気管用・末梢動脈用STENTを併用し加療した1例

松江生協病院 放射線科

中村 友則

48 広範囲腸骨動脈閉塞に対するステント治療

中国労災病院 放射線科

帖佐 啓吾 内藤 晃 寺田 大晃 本田有紀子 高畑 良子

49 当院における生体肝移植後肝静脈拡張術

岡山大学病院 放射線科

芝本健太郎 山本 岳玄 井原 弘貴 宇賀 麻由 正岡 佳久
宗田 由子 原田 聡介 平木 隆夫 郷原 英夫 三村 秀文
金澤 右

9月4日(土) 12:27~12:30

閉会の挨拶 当番世話人 金澤 右

= 広告企業一覧 ※50音順 =

エーザイ株式会社

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

シーメンス・ジャパン株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

第一三共株式会社

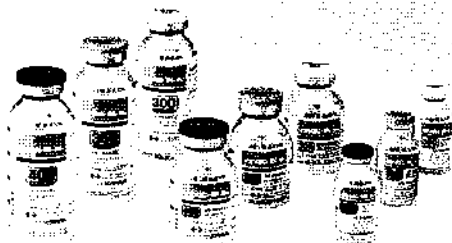
テルモ株式会社

日本化薬株式会社

バイエル薬品株式会社

富士フィルムメディカル株式会社

メディキット株式会社



Iomeron

処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 【薬価基準収載】

イオメロン[®] 300 注 20mL/50mL/100mL
350 注 20mL/50mL/100mL
400 注 20mL/50mL/100mL
〈イオメプロール注射液〉



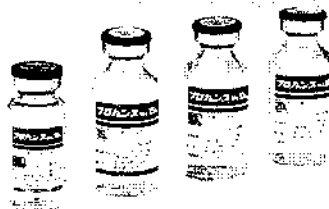
処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 【薬価基準収載】

イオメロン[®] 300 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL
350 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL/135mL
〈イオメプロール注射液〉

ProHance[®]

処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 【薬価基準収載】

プロハンス[®] 静注 5mL/10mL/15mL/20mL
〈ガドテリドール注射液〉



処方せん医薬品：
注意—医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 【薬価基準収載】

プロハンス[®] 静注シリンジ 13mL/17mL
〈ガドテリドール注射液〉



●効能・効果、用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む
使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

商品情報お問い合わせ先：
エーザイ株式会社 お客様ホットライン
☎0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)



製造販売元
ブラッコ・エーザイ株式会社
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6



販売元
エーザイ株式会社
〒112-8086 東京都文京区小石川4-6-10
<http://www.eisai.co.jp>



総代理
ブラッコ インターナショナル

GE Healthcare

Healthcare Re-imagined.

より早く、正確に。想像力の先にひろがるEarly Health。

想像を、実像に。いよいよその時がやってきました。

診療の原点を見つめ、私たちが探ってきたEarly Healthの可能性はより具体的なアイデアを包み込んだ種子となり、あらゆる分野へ飛び立とうとしています。患者さまのために、利用される皆さまのために、さらにはすべての人がよりよい診療サービスをいち早く享受するために、画像診断技術はいかにあるべきか？診療世界の次の10年を、より実りあるものとするために、これまで超えられなかった壁を軽やかに飛び越え、理想形へと着床します。

Re-imagine・・・それは、診療のよりよい未来に、答えを出しつづけること。



GEヘルスケア・ジャパン

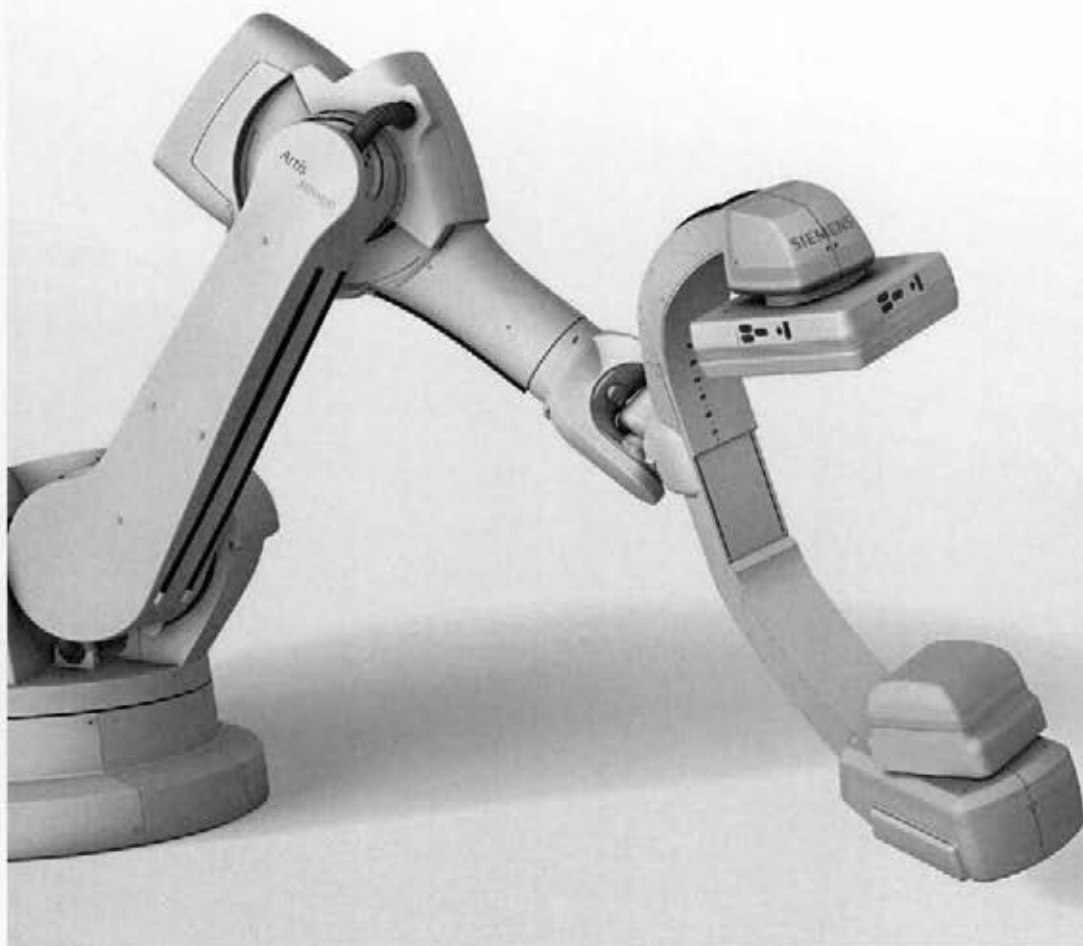
カスタマー・コールセンター 0120-202-021

www.gehealthcare.co.jp



GE imagination at work

このアームデザインが目指すものは？



Artis zeego

多軸血管撮影装置

その手で掴むのは自由
新たな患者へのアプローチ、新たな戦略、新たなワークフロー

世界初、多軸方式アーム機構を採用。アイソセンターを任意設定できる画期的な FIS (Flexible Isocenter System) を搭載し、精密で柔軟性の高いイメージング環境を実現します。循環器・頭頸部・体幹部をはじめとするインターベンション、そしてハイブリッド OR や ER へ。Artis zeego は、新たな価値と可能性を提供します。

www.siemens.co.jp/healthcare/

Answers for life.

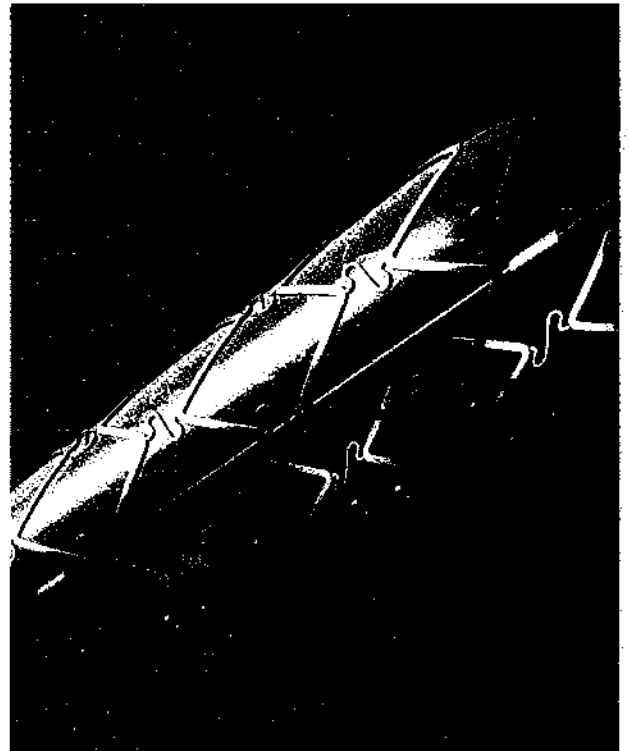
SIEMENS

製品番号: 219A18ZX00107000

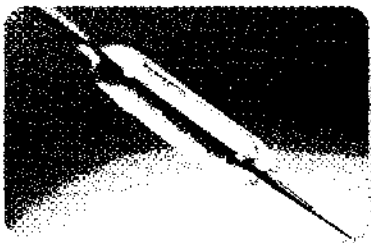
クラス分類: 管理医療機器 (クラスⅡ)
特定保守管理医療機器: 該当
設置管理医療機器: 該当

OPTIMAL DESIGN DELIVERING OPTIMAL PERFORMANCE

PALMAZ[®]
Genesis[™]
腎動脈用バルマツツ ジェネシス

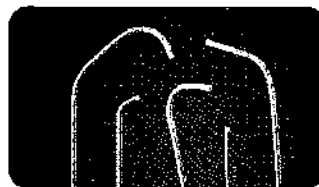


■ 販売名：腎動脈用バルマツツ ジェネシス
■ 承認番号：22100BZX00458000



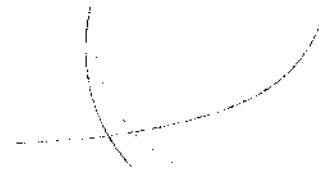
Aviator[™] Plus

■ 販売名：アビエーター プラス
■ 承認番号：22000BZX01059000



Brite Tip[®]
guiding catheter

■ 販売名：コーディス ブライトチップ
ガイドイングカテーテル
■ 承認番号：20900BZY00298000



Déjà vu[™]
guidewire

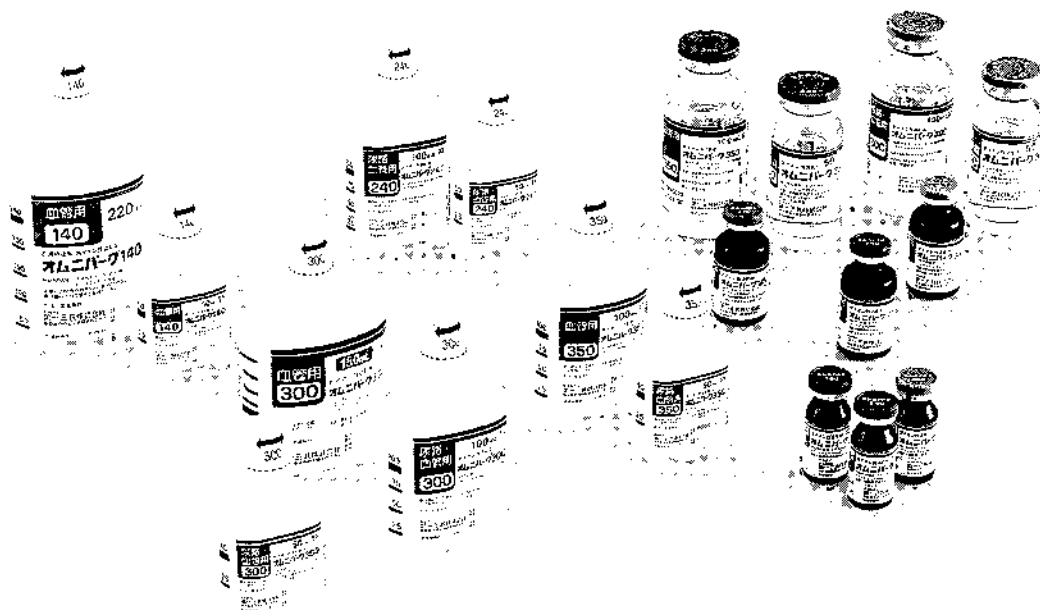
■ 販売名：IVR ガイドワイヤー
■ 承認番号：20700BZZ00637000

製造販売元 **ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社** コーディス エンドバスキュラーシステムズ ジャパン

本 社 / 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 URL <http://www.jnj.co.jp>



OMNIPAQUE



※写真の製品は一部販売名変更前仕様の包装です。

非イオン性造影剤

処方せん医薬品*

薬価基準収載

オムニパーク®

OMNIPAQUE® イオヘキソール注射液

140注 50mL 220mL	180注 10mL	240注 10mL 20mL 50mL 100mL	300注 10mL 20mL 50mL 100mL 150mL	350注 20mL 50mL 100mL
240注シリンジ 100mL		300注シリンジ 50mL 80mL 100mL 125mL 150mL		350注シリンジ 70mL 100mL

※注意一 医師等の処方せんにより使用すること

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

- 140注 (血管用) 50mL、220mL
- 240注 (尿路・血管用) 20mL、50mL、100mL
- 300注 (尿路・血管用) 20mL、50mL、100mL (血管用) 150mL
- 350注 (尿路・血管用) 20mL、50mL (血管用) 100mL
- 240注シリンジ (尿路・血管・CT用) 100mL
- 300注シリンジ (尿路・CT用) 50mL (尿路・血管・CT用) 80mL、100mL (CT用) 125mL、150mL
- 350注シリンジ (血管・CT用) 70mL、100mL
- 180注 (脳槽・脊髄用) 10mL
- 240注 (脳槽・脊髄用) 10mL
- 300注 (脊髄用) 10mL

製造販売元 (資料請求先)



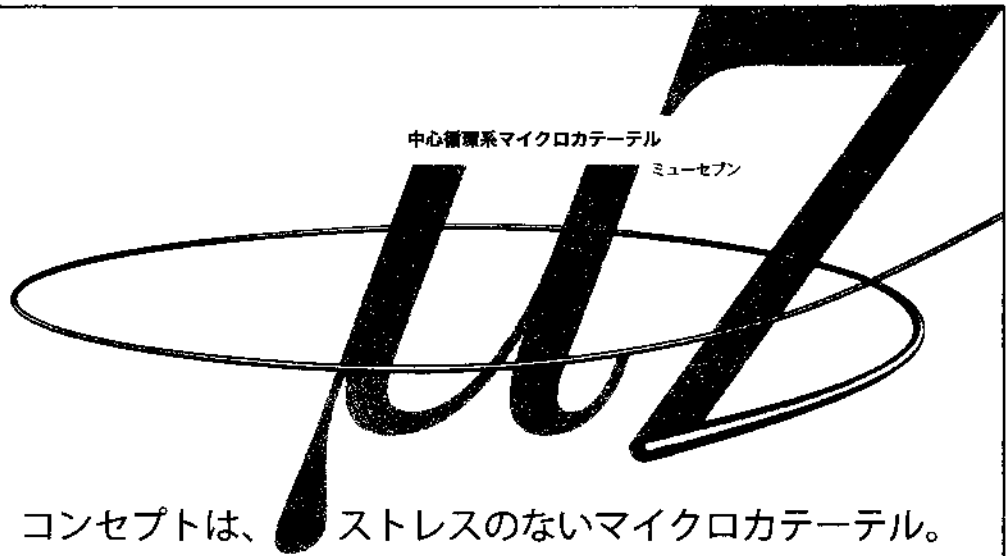
第一三共株式会社

Daiichi-Sankyo

東京都中央区日本橋本町3-5-1

TERUMO
人にやさしい医療へ

中心循環系マイクロカテーテル
ミュージェン



コンセプトは、ストレスのないマイクロカテーテル。

■ 蛇行血管への適従性と深部到達性

先端は2.0Fr.と細径。さらに、蛇行血管の分岐部もストレスなく進み、深部までスムーズに到達できるように、先端部をより柔軟化しました。

■ より広い内腔と低圧注入性の向上

低圧でフローが得られるように、内腔面積を従来品より20%アップ。ハンドインジェクションのストレス軽減が期待できます。

販売名:スナイパー2
医療機器承認番号:213008ZZ00351
ミュージェンはスナイパー2のペットネームです。

製造販売業者 **テルモ・クリニカルサプライ株式会社**

〒501-8024 岐阜県各務原市川島竹早町3番地 TEL: 0586-89-2711
<http://terumo.clinicalsupply.co.jp/>

©、TERUMO、テルモ・クリニカルサプライは、テルモ株式会社の登録商標です。
スナイパーはテルモ・クリニカルサプライ株式会社の登録商標です。
©テルモ・クリニカルサプライ株式会社 2009年9月

先端部2.0Fr.のまま、
手元部を2.4 Frに細径化した
ダブルスーパーセレクトティブ・タイプ。

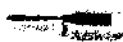
TERUMO
人にやさしい医療へ

- 先端部だけでなく、手元部も細径化した新品种
- 親カテーテルの選択の幅が拡大
- ガイドワイヤー先端部にプラチナ造影マーカー
- 親水性のMコート加工

血管処置診断用カテーテル **プログレード**

血管内処置診断用カテーテル

Progreat[®] α



プログレードと
親カテーテルの固定をより簡単に。
「カテクリップS」

Double Super Selective New

品名「Progreat α」 販売名:プログレード 医療機器承認番号:212008ZZ00644
Progreat αはプログレートのペットネームです。

製造販売業者 **テルモ株式会社** 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 <http://www.terumo.co.jp/>

©、TERUMO、プログレード、Progreat、Mコートは
テルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2008年3月

日本化薬は、1969年に抗がん剤を発売して以来、
 現在ではがん治療にかかわる製品を30品目提供しております。
 長期にわたり治療を受けられる患者さまのために、
 これからも、がんの診断、治療、ケアをトータルにサポートする企業で
 あり続けます。

抗悪性腫瘍剤 毒薬・処方せん医薬品*

薬価基準収載

動注用アイエーコール[®]50mg・100mg

シスプラチン製剤

IA-call[®]50mg・100mg *注腸・薬師等の処方せんにより使用する

高度管理医療機器 35449004

材料価格基準収載

中心循環系血管内塞栓促進用補綴材

ジェルパート[®]

Gelpart[®]

抗腫瘍性抗生物質製剤 劇薬・処方せん医薬品*

薬価基準収載

エピルビシン塩酸塩 注射用10mg・50mg「NK」

注射用エピルビシン塩酸塩 *注腸・薬師等の処方せんにより使用する

Epirubicin

薬価基準収載

抗腫瘍性抗生物質製剤 劇薬・処方せん医薬品*

エピルビシン塩酸塩注射液 10mg/5mL 50mg/25mL「NK」

エピルビシン塩酸塩注射液 *注腸・薬師等の処方せんにより使用する

Epirubicin

資料請求先



日本化薬株式会社

東京都千代田区富士見一丁目11番2号

'09.5作成

※警告、禁忌、禁止、原則禁忌、効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは、製品添付文書をご参照ください。

lopamiron®
lopamidol



処方せん医薬品^{注)} 非イオン性尿路・血管造影剤(イオパミドール注射液)
注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

薬価基準収載

イオパミロン[®]注

150	300	370
300 シリンジ		370 シリンジ

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

本剤の商標は  イタリアの許諾に基づく

資料請求先
バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 T530-0001
<http://www.bayer.co.jp/byl>

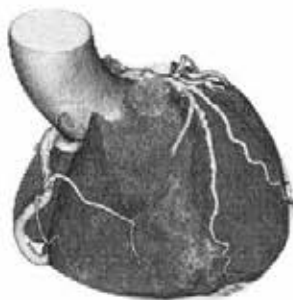
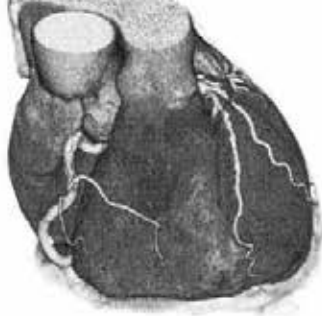


Bayer HealthCare
Bayer Schering Pharma

(2010年3月作成)

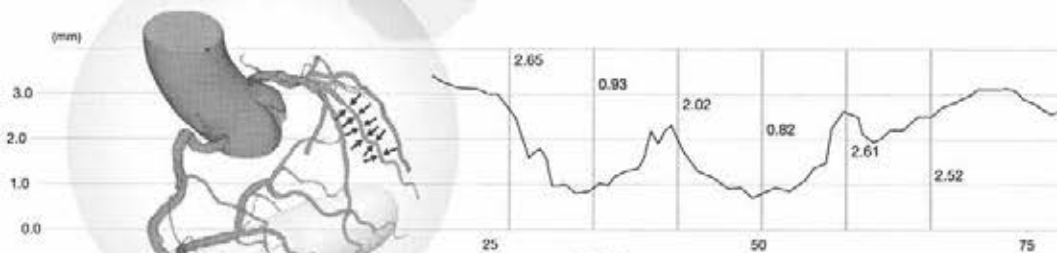
10P-10-4001

FUJIFILM



「この画像」が、
次の一手を決める。

more than imaginable



SYNAPSEから、最も進んだ3D登場。 

FUJIFILM独自の画像処理技術で高精度な自動抽出を実現し3Dの実用レベルを一気に引き上げました。解析フローに配慮した画面レイアウトでストレスのない直感的操作を実現。臨床ニーズに応える多彩なアプリケーションソフトを揃え、診断・治療計画をサポートする実用性の高い解析機能を搭載しています。

ボリュームアナライザー
SYNAPSE

VINCENT



基準販売名：富士画像診断ワークステーション FN-7941型 基準承認番号：22000RZX00238000

Meister Cath™

Medikit

スーパーセレクトティブ Plus

手操作性侵襲化

3.0Fr システム

(3.3Fr カテーテルと 3Fr シースとの組み合わせ) が可能です。

先端 2.0 フレンチ

血管選択性、末梢到達性に優れます。

内面 PTFE ライナー

ガイドワイヤーの操作、薬液等の注入がスムーズに行えます。



メディキット株式会社

承認番号：21700BZZ00480000

発売元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/>
<http://www.togomedikit.co.jp/>